



時刻の合わせ方

- 1.リュウズを1段目、「時刻調整ポジション」まで引いてください。(F5029を除き、秒針は止まりません。)
- 2.リュウズを回し、時刻を合わせてください。
- 時・分針と24時間針は連動して動きます。午前・午後を間違わないように注意してください。
- 3.リュウズを押し込み、「通常使用ポジション」に戻して完了です。

防水性能について

ご注意!!リュウズ操作をする前に!!



注意

水中、濡れた手やリュウズが濡れている状態でリュウズ操作を行なうと、時計内部に水(湿気)が入る原因になります。ご使用の際は、リュウズが「通常使用ポジション」にあることをご確認ください。リュウズが他のポジションにあると防水性が保たれませんので、ご注意ください。

〈本体にWATER RESISTANT、または、WATER RESISTANT 3ATM・5ATMと表示のあるモデル〉

これらの時計は日常生活防水(3気圧)、日常生活強化防水(5気圧)です。洗顔や軽い降雨などの一時的にかかる水滴には耐えられますが、水道の蛇口からの水を直接当てたり、水泳やダイビングなどでの使用は避けてください。時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計内部より低い温度の時は、ガラスの内側がくもることがあります。一時的なくもりの場合は支障ありませんが、長時間くもりが消えない場合はそのまま放置せず、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。付着した水滴は、速やかに乾いた軟らかい布で拭き取ってください。3気圧(5気圧)を超えた水圧による浸水は、保証期間内の場合でも有償修理となります。

機械式時計について

● 精度

日差: -20秒~+40秒

※使用環境(携帯時間や腕の動きなど)により、精度の範囲を超えることがあります。

● 持続時間

約40時間

● 磁気

携帯電話やパソコンなど、強い磁気を発生する物の近くに置かないでください。

内部の機械が磁気の影響を受けて、進みや遅れなどが起こります。

何度も強い磁気の影響を受けると磁気が残留します。

残留した磁気は抜く必要があるため、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。

● 衝撃

機械式時計は非常にデリケートにできています。衝撃などでどこか1つでも影響を受けると大きな障害となり、時計の止まり、進み、遅れの原因となりますので、ご使用の際は取り扱いに注意してください。不具合が生じた場合は、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。

革ベルトのお手入れとご使用について

革ベルトには自然素材を用いています。磨耗や変形、変色などの経年劣化が生じるため、定期的な交換をおすすめします。水に濡れたり汗をかいた場合は、すぐに乾いた柔らかい布で、擦らずに吸い取るようにして軽く拭き取ってください。湿ったままの状態が続くと、染料が腕や衣類を汚す原因となります。ご使用後は、風通しの良い涼しい場所に保管してください。

機械式時計とは

機械式時計は、ゼンマイで動く昔ながらの時計です。

その歴史は長く、少しずつ小型化されて今の腕時計へと進化してきました。クォーツとは異なり、ゼンマイを巻かないと2日程度で止まってしまいます。精度や耐震性こそクォーツには及びませんが、機械式時計を所有することで感じる歴史ロマンや愛着を弊社製品で是非、ご堪能ください。

不意の止まり・遅れを防ぐために

この時計は、腕の動きに合わせてローターが回転しゼンマイを巻き上げる機構と、リュウズ操作によりゼンマイを巻き上げることができます。ゼンマイが十分に巻き上がった状態で、約40時間作動します。巻き上げが不足すると、遅れや進みの原因となりますので、1日8時間以上携帯することをおすすめします。8時間以上携帯していても精度が安定しない場合は、ゼンマイの巻き上げ不足が考えられますので、下記の手順でゼンマイを巻き上げてください。止まっている時計をご使用になる際も同様に、下記の手順でゼンマイを巻き上げてください。

- 1.リュウズが「通常使用ポジション」にあることを確認します。
- 2.ゼンマイの巻き上がる手ごたえを確認しながら、リュウズを時計回りに30回~40回ゆっくり巻き上げます。



アドバイス

ゼンマイが完全に巻き上がった状態でもリュウズは回転しますが、故障ではありません。